

連携室だより

鹿児島医セン

鹿児島医療センター（循環器・脳卒中・がん専門施設）

2014.7

vol.99

第12回 脳卒中市民公開講座

去る6月1日（日）に、鹿児島県民交流センターにおいて「脳卒中～その時どうする?～」と題した脳卒中市民講座を開催いたしました。一般市民の方々に脳卒中の知識を広めることにより、発症予防や死亡率、後遺症の軽減に繋げることを目的に例年開催しており、今回で第12回目を迎えることができました。例年に引き続き（公社）日本脳卒中協会、鹿児島市医師会、鹿児島県、鹿児島県医師会、田辺三菱製薬に共催をいただきました。

まず、花田修一院長の開会挨拶に続いて、第一部は脳卒中の発症から回復期に至るまで、寸劇を交えつつ、発症時の対応、初期治療、リハビリテーション、転院や継続治療、再発予防のための内服、さらには後遺症としての認知症への対応などについて、それぞれの場面毎に「その時どうする?」をテーマに、井手智子（脳卒中リハビリテーション看護認定看護師）、脇田正之（脳血管内科医長）、鶴川俊洋（リハビリテーション科医長）、吉留由希乃（地域医療連携室ソーシャルワーカー）、上原智博（脳卒中担当薬剤師）、今村純一（副院長）が講演しました。続く第二部では鹿児島における脳卒中の現状や、鹿児島県としての取り組み、脳卒中予防のための食生活などについて、鹿児島県保健福祉部健康増進課の若松千鶴美さんを交え、淵脇美保子（栄養管理室長）、松岡秀樹（脳血管内科医長）が講演を行いました。第三部では、鹿児島県PRキャラクターの「ぐりぷー」にも登場してもらい、オムロンコーリン株式会社及び日清オイリオグループ株式会社のご後援により家庭用自動血圧計や低塩だしわりしょうゆなどの脳卒中予防に関わる商品を参加者へプレゼントする抽選会を行いました。最後は今村純一副院長が閉会の挨拶で締めくくりました。本年はプログラムにおいて初めての試みを多く取り入れましたが、会場は大いに盛り上がり、好評のもと無事終了いたしました。

本年も幅広い年齢層の600名を超える方に参加して頂きましたが、事後のアンケートでは、「特に今回のプログラムは興味深く勉強になった」「来年も参加する」とお答え頂いた方が多く、また南日本新聞にも記事を掲載して頂きました。今後も市民の皆様のお役に立てるよう開催していく予定ですので、今後とも何卒よろしくお願い致します。

最後に、今回も無事に開催することが出来たのは、院内各部署および共催、後援各所や開催にご理解頂きました連携先ご施設のご協力の賜とっております。末筆ながらこの場をお借りしてご協力、ご共催、ご後援ならびにご支援頂きました方々、各施設、団体に厚く御礼申し上げます。

（文責：脳血管内科医長 松岡 秀樹）



第1回

救急医療懇談会の開催

～顔の見える連携を目指して～

平成26年5月14日（水）当院で初めてとなる鹿児島市消防局との救急医療懇談会を開催しました。

当院は、平成25年度に救急専門医を招聘し救急科を新設しました。現在、救急医療体制の見直しを図っており、今後は救急室の改修整備等救急医療の更なる充実を図る事としています。さらに、将来的には救命救急センターの設置も視野に入れて進めています。

その中であって、よりよい救急医療体制の構築のためには救急隊との連携は不可欠であり、今般、遅まきながら第一回救急医療懇談会を開催することになりました。

懇談会には、鹿児島市及び日置市の救急隊員20名と当院からは医師、研修医、看護師、コメディカル等約60名の参加がありました。始めに鹿児島市消防局の中村救急係長より鹿児島市の救急業務の現状についての講演があり、事故種別や隊別・所要時間別出場件数や医療機関別・診療科別の搬送状況等普段我々が知ることのない救急隊の実情を知ることができ非常に興味深い内容でした。続いて堂籠救急科部長より、当院の救急医療体制や受入疾患、救急症例への対応など当院の実態について統計を交えて説明がありました。

講演後、今後高齢化が進み救急出場件数も増加する中での対策やプレホスピタルレコードの活用、救急救命士の養成の必要性などのディスカッションがなされました。

1時間という短い時間の中でありましたが、今回、搬送する側と受ける側双方の生の声を交わすことができ非常に充実した会であったと思います。

今後は、症例検討会などを年2回のペースで開催することとしています。当院としましては、引き続き救急医療の充実を図ることや救急隊との連携を深めることなど、地域の皆様に質の高い医療の提供とともに、信頼される病院作りに日々努力していきたいと思っております。

（文責：事務部長 太田 春彦）



第1回

「鹿児島地域連携・病診連携の会」
開催

当院では、がん・脳卒中・循環器部門から、院外向けにエキスパートナース研修を毎年開催し、研究会としては城山循環器カンファレンスを開催しております。しかし、他の分野も含めた横のつながりの研究会がなく、今後ますます当院と他の医療機関との連携強化の必要性から、このたび、「鹿児島地域連携・病診連携の会」を立ち上げ、平成26年5月16日に第1回目を開催しました。

この会の目的は、

- ・当院と他の医療機関との連携強化
 - ・当院で可能な検査、治療の確認
 - ・他の医療機関で可能な検査、治療の確認
 - ・各医療機関の役割の確認
 - ・多職種の方の参加
 - ・専門以外の学習
 - ・その他、本会の目的を達成するために必要な活動を行うこと
- としました。



今回、中島均循環器内科部長に座長をお願いし、園田が「カテーテルインターベンション」のテーマで講演しました。カテーテルを使用した治療を頸部から足（頸動脈、冠動脈疾患、末梢動脈疾患、下肢静脈瘤、大動脈瘤、腎動脈、慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）、シャント性心疾患、弁膜症、不整脈、肥大型閉塞性心筋症、その他）まで話をさせていただきました。循環器以外の専門の方にも分かりやすく画像や動画を中心に講演しました。

当日は約90名の先生、看護師、コメディカル、および医療ソーシャルワーカー（MSW）の方々に来ていただきました。お忙しいなかたくさんの方に来ていただき本当に心から感謝しております。情報交換会では、たくさんの方より、貴重なご意見を頂き、大変有意義な会になりました。準備不足で会場が狭く、ご迷惑をおかけしました。

第2回目の「鹿児島地域連携・病診連携の会」は、消化器外科の菰方輝夫医長に講演をお願いしています。また、今年も地域医療連携懇談会の開催を、11月12日に計画しておりますので、こちらにもたくさんの方の参加をお待ちしております。

今後なお一層地域の医療施設との連携を深めたいと考えておりますので、どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

（文責：メディカルサポートセンター長 兼 地域医療連携室長 園田 正浩）

循環器合同カンファレンスのご案内

当院では、毎週月曜日午後6時から手術適用症例などについて、循環器内科・心臓血管外科・麻酔科などと合同で症例検討会を行っています。オープンですので治療方針等について悩んでいらっしゃる症例がありましたら提示していただき、一緒に検討できればと思います。遠慮なくご参加お願い致します。

開催日：毎週月曜日 午後6時～

問い合わせ先

鹿児島医療センター地域医療連携室

電話 099-223-1151

FAX 0120-334-476

鹿児島医療センター 平成26年度 がん看護エキスパートナース研修公開講座のご案内

今年度も、鹿児島医療センターでは、地域がん診療拠点病院として、がん医療の均てん化や、より質の高い看護実践ができる看護師の育成を目的に、9月16日(火)～9月25日(木)7日間のがん看護エキスパートナース研修を企画しております。つきましては、この研修の全講座(5日間)をオープン参加とし、地域の医療職、看護職員の多くの皆様にも参加していただけたらと考えております。1講座から受講を受け付けており、いくつでも無料で受講できますので是非参加していただきたいと思ひます。

月 日	日 時	場所	講義内容	講 師
9/16(火)	9:15～10:45	会議室	がんの疫学・病理学	臨床病理科医長
9/16(火)	10:55～12:20		腫瘍学	腫瘍内科部長
9/16(火)	13:40～14:50	鹿児島医療センター 研修棟3階	がん集学的治療：外科的治療	外科医長
9/16(火)	15:00～16:00		がん集学的治療：放射線治療	放射線科部長
9/16(火)	16:10～17:15		放射線療法看護	がん放射線療法看護認定看護師
9/17(水)	8:30～9:40		家族看護	がん化学療法看護認定看護師
9/17(水)	9:50～10:50		化学療法薬の副作用マネジメントと安全管理	がん薬物療法認定薬剤師
9/17(水)	11:00～12:00		化学療法看護	がん化学療法看護認定看護師
9/17(水)	14:00～15:30		がん治療と口腔ケア	歯科口腔外科医長
9/17(水)	15:40～17:15		がんの診断と治療：血液内科領域がん	血液内科部長
9/18(木)	8:30～9:30		がん患者・家族の相談支援/退院支援	社会福祉士
9/18(木)	9:30～10:30		コミュニケーションスキル	臨床心理士
9/18(木)	10:40～12:30		がん疼痛マネジメント・チームアプローチ	がん性疼痛看護認定看護師
9/18(木)	14:40～16:00		がんの診断と治療：婦人科がん	産婦人科医長
9/18(木)	16:10～17:15		がんの診断と治療：消化器科がん	消化器内科医長
9/19(金)	8:30～10:00		緩和ケア意思決定支援	緩和ケア認定看護師
9/19(金)	10:10～12:00		事例検討がん医療における看護倫理 JONSEN4分割	がん分野認定看護師
9/19(金)	13:00～14:20		がんの診断と治療：泌尿器科がん	泌尿器科医長
9/19(金)	14:30～16:00		がんの診断と治療：頭頸部がん	耳鼻咽喉科部長
9/19(金)	16:10～17:15	がんリハビリテーション	リハビリテーション科医長	
9/22(月)	9:00～12:00	特別講演 「がん患者の心の軌跡に寄り添うケアを求めて」	鹿児島大学医学部保健学科教授 堤 由美子先生	

*当院の駐車場は、外来患者さま、ご家族用にご用意しております。研修においでの際は、できるだけ公共交通機関をご利用いただくか、自家用車でおいでの場合は、近隣の有料駐車場をご利用いただけますようご協力お願い致します

参加希望期日・講座名・施設名・参加者名をご記入の上FAXでお申し込み下さい。(申込締め切り9月2日)

参加申し込み先：鹿児島医療センター 教育担当師長：中村 千鶴宛 FAX 099-226-9246

■お問い合わせ先 独立行政法人 国立病院機構 **鹿児島医療センター** (循環器・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <http://www.kagomc.jp>

【地域医療連携室】 蘭田・四丸・井手・濱口・森・鷲頭・吉留・山口・酒井・櫻木・竹田津

フリーダイヤルFAX専用▶0120(334)476

※休日・時間外は当直者で対応します。

